

ひまわり日記

No. 35
H29.2.15

船橋夏見特別支援学校
校長 小室 いづみ



2月8日（水） 本日は県立船橋特別支援学校の「開かれた学校づくり委員会」に参加してきました。元は、本校と一つの学校でも分かれてから二年目、お互いに別の学校として動き始めています。県立船橋は、肢体不自由教育の小学部と小学校の通級の他に、視覚と聴覚のサテライト指導も始めています。一方本校は、肢体不自由教育の中学部と高等部の他に、中学の通級と中高の教育相談、そしていずれは高校の通級も担当することになりそうです。

でも、小学部の保護者の方にしてみれば、『以前は目の前で中学部、高等部と成長の様子が見えていたものが見えなくなり、子どもの先々が気になる…』という様子が、県船の学校評価から伺えました。本校の情報を発信していかなければ！という思いを新たにしました。

* // *

2月10日（金） 本日、漢字検定が行われました。今回の挑戦者は5人。そっと静かに教室の後ろの窓から覗いてみました。黙々と答案用紙に向かっていました。頑張る姿はステキです。無事、全員合格を祈ってますよ！



そして、今日は嬉しいことがありました。就職活動を最後まで頑張っていた生徒が内定報告に校長室へ来てくれました。「良かったねえ！」抱き合って喜びました。辛い思い出したけれど、自分を信じて最後まで頑張れたのは、本当にスゴイ！と思います。社会に出れば嫌なことはいっぱいあると思いますが、強くなったアナタなら大丈夫です。おめでとう！

* // *

2月13日（月） 本日は高等部生徒はお休み日です。そして高等部入学者選考が行われました。中学部生徒は午前で下校し、午後からは現在小学部6年生を対象とした中学部一日体験入学でした。高等部の入学者選考は、ほとんどは現在船橋夏見の中学部3年生が対象です。同じ校内とはいえ、義務教育は修了し次の段階である高校生になるための選考です。全ての生徒に面接があります。保護者の方も御一緒でしたが、生徒は皆緊張していました。入学許可候補者の発表は2月20日です。きっと、たくさんの『サクラ サク』！



* // *

2月14日（火） 本日は、林臨床心理士が来校して、生徒のための「しゃべりば」と本校教員の生徒指導のための「教育相談」と教職員のための「人権研修」と大活躍していただきました。日頃心の中に溜めている思いを集まった生徒同士でお互いに話し、それについて臨床心理士の立場から色々な考え方や捉え方を教えてもらう「しゃべりば」。教員が生徒指導や生徒の心の見方や捉え方について具体的にアドバイスをもらう「教育相談」。そして、人権教育を通して生徒を大切にしたい「生徒のやる気アップの秘策」という職員研修。経験の浅い若い教員が、どこの学校でも増えています。思い上がることなく生徒の心を大切にしているか、教員として常に原点に戻って反省しなければなりません。帰り際の臨床心理士の林先生、さすがに少しお疲れモードでした。ありがとうございます。



校内では、校外販売会と校内販売会に向けた作品制作が進んでいます。陶芸の窯入れや焼きあがった箸置きが並んでいたり…。お客様対応の接客練習も進行中です。来週2月21日（火）はイオンモール船橋で、23日（木）は本校体育館です。皆様のお出でをお待ちしています。

